

～ 夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す 15 歳の育成 ～ 幼小中一貫教育を推進！

未来へつながる通信

vol.136

発行：令和5年6月16日 袋井市教育委員会

給食を通じて様々な問題に目を向ける ～市内幼小中で「グリーン給食」が実施される～



【イービス代表の寺井さんから話を聞く子供たち】

袋井出身の先輩と連携

市立幼稚園・こども園、小中学校で12～14日に「グリーン給食」が実施されました。この企画は、次世代を担う子供たちに食糧問題やSDGsについて学ぶ機会を持ってほしいという想いで、宮城県石巻市で藻(ナンクロロプシス)の培養・研究を行っているイービス藻類産業研究所と市が連携し藻や緑の食材を活用した給食が提供されたものです。イービス代表の寺井さんは袋井市出身で、故郷に恩返しをしたいという想いも今回の企画の実現につながりました。

寺井さんは「子供たちには、食に興味をもち、持続可能な世界を作っていくための可能性を探る意識をもってほしい」と話します。子供たちは給食を味わいながら、食を通じた様々な問題に目を向ける機会となりました。



【テレビ局の取材を受ける(袋井南小)】

※WEBサイト「ふくろい教育ドットコム」のURLならびにQRコードはコチラ

<https://fukuroi-kyouiku.com>



「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。 袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221